

常温で
2017年3月まで
保存可能

次の大震災に備えて おかゆ「ひとめぼれ」



1食当り 230 ~ 260 円 製造：大平食品加工(株)



電気・ガス・水道も止まる！？
大震災を「正しく」怖がろう



食料と水分を同時に補給
封を切ればすぐ食べられる



アルミパック入り
15 x 20 x 2cm



常温保存できる段ボール
250 g x 20 食

横浜市の災害備蓄食として採用

阪神・淡路大震災後 1997 年に採用され、東日本大震災でも役立ちました。

宮城県産「ひとめぼれ」を使用

温めればより美味しく、お湯も水もなくともそのまま食べられます。

災害備蓄食への関心の高まり

読売新聞 1月8日付けに小さな記事が掲載されたところ多数のご注文がありました。

お申込みから3営業日以内にお届け

家庭・職場・学校・公共施設その他、日本中でおかゆ「ひとめぼれ」を備蓄しましょう！

ご注文はメール（下表事項を記載）またはFAX（この用紙のまま）

| 数量 | 単価（送料・消費税込み） | 金額 | 代金支払い方法 |
|------|--|-----|--|
| ケース | 5,200円（1ケース） 5,000円（2～3ケース） 4,800円（4～7ケース） 4,600円（8～19ケース） ケース数が多いほど単価引下げ 20ケース以上は応相談 | 円 | 郵便振替（口座がありATMなら手数料ゼロ） ゆうちょ銀行 記号10120 番号71986361 銀行振込（条件に応じ手数料0～420円） 三菱東京UFJ 池袋東口支店 普通2014919 みずほ 蒲田支店 普通1060995 代金引換（金額に応じ手数料315～1,050円） |
| 注文者 | | メール | 紹介 |
| 住所 〒 | | TEL | FAX |

お支払い手数料はご負担願います。郵便振替・銀行振込の場合は入金確認後に発送いたします。



株式会社 ライトレール

本業は交通コンサルですが大震災に備えた飲食料の備蓄もお手伝いします。

〒171-0021 豊島区西池袋 1-26-5 <http://www.LRT.co.jp>
メール: info@LRT.co.jp FAX: 03-5985-1132
TEL: 03-5985-1131

（平成 24 年 6 月 22 日版）

東京都帰宅困難者対策条例

(平成24年3月制定、25年4月施行)

大規模災害発生時にむやみに移動を開始しない
事業者は従業員向けの3日分の水・食料等の備蓄に努める

事業者

従業員の一斉帰宅の抑制

施設の安全を確認した上で、従業員を事業所内に留まらせる。そのために必要な3日分の水や食糧などを備蓄する。

従業員との連絡手段の確保など事前準備

あらかじめ、従業員との連絡手段の確保に努め、従業員に対して家族等との連絡手段を確保すること等を周知する。

駅などにおける利用者の保護

鉄道事業者や集客施設の管理者等は、駅や集客施設内での待機や安全な場所への誘導等、利用者の保護に努める。

生徒・児童の安全確保

学校の管理者等は、児童・生徒等を施設内に待機させる等、安全確保に努める。

都民

「むやみに移動を開始しない」一斉帰宅の抑制

むやみに移動を開始せず、安全を確認した上で職場や外出先等に留まる。

家族との複数の連絡手段の確保などの事前準備

安心して職場に留まれるよう、あらかじめ家族と話合っ、複数の連絡手段の確保に努める。
混乱収拾後に徒歩で帰宅することに備え、あらかじめ帰宅経路を確認し、歩きやすい靴などを職場に準備しておく。

東京都

安否確認と情報提供のための体制整備

関係機関と連携し、安否確認の周知や災害関連情報提供のための体制を整備する。
都民や事業者へ、災害の状況や一時滞在施設の開設状況など必要な情報を提供する。

一時滞在施設の確保

買物客や行楽客などの行き場のない帰宅困難者を受入れるため、都立施設や都関連施設を一時滞在施設に指定する。

一時滞在施設の確保に向け、国・区市町村・民間事業者に対し協力を求める。

帰宅支援

徒歩で帰宅する人を支援するため、水やトイレなどを提供する災害時帰宅支援ステーションを確保する。

バスや船などの代替輸送手段を確保する。